

## 平成 27 年度まちづくり懇談会会議録【平川地区】

日 時 平成 27 年 11 月 13 日（金） 19：00～20：45  
会 場 ひらかわ会館  
参加者 35 人

※「今後のまちづくりについて ～人口減少社会への対応～」と題した説明のあと、参加者の皆さまとの懇談（質疑応答）に入りました。

※会場からのご意見・ご質問

### 「①菊川市まち・ひと・しごと 創生総合戦略」についての所感・ご意見

#### ●本町・男性

支出と収入の目途がある程度立たないまま、事業を展開されては困ります。将来も含め、具体的にはどの程度の支出と収入があるとお考えですか。

#### ○企画財政部長からの回答

支出に関しましては、今後、社会保障費や公共施設の維持管理が増大していくことが見込まれます。収入に関しましては、市税が回復の兆しを見せてはいますが、少子化が進むことを鑑みて大きくは伸びない、もしくは減少していくことが見込まれます。また、合併に関する財政特例措置が期限を迎え、収入が減少していくことも見込まれます。こうした財政見込みの中で、私どもは毎年、5ヶ年の中期財政見通しを作成しており、市のホームページに掲載しておりますので、ご確認をお願いします。正直に申し上げますと、財源不足が数億円ずつ出ております。この財源不足に対応していくために、事業の厳しい選択を進めております。

また、合併以後、平成 17 年から第 1 次・第 2 次の行財政改革を進めて参りまして、現在第 2 次の後期を迎えております。第 1 次と第 2 次の前期、つまり平成 17 年から 24 年までの 8 年間の結果も市ホームページに掲載をしておりますのでご確認ください。例えば、職員の削減で 1 億 2,000 万円、給与の適正化で 4,800 万円、補助金の見直しで 3 億 2,000 万円、業務改善の実施で 4,400 万円、指定管理者制度の導入で 2,000 万円の削減に成功しました。これらは全て単年度の効果ですので、これが毎年継続しているとお考えください。今後も支出を抑えて、いかに収入を増やしていくかを考えて行財政改革に取り組んで参ります。

次に地方創生の事業。すでに4つの事業を展開しておりますが、これらはほとんどが地方創生に関する国の交付金を基に行っています。国は、平成28年度から、新型交付金を1,080億円用意する予定だそうです。ただ、これまでとは異なり全額交付金が充てられるとは限りませんので、市費での負担も出てくる可能性があります。しかし、これは市と国が協力をして進めていくものであり、全てを市だけで賄うという性質のものではないということをご理解いただきたいと思います。

#### ●本町・男性

企画財政部長が先ほどおっしゃった効果は過剰評価ではないでしょうか。私が考えた税収の増加策と支出の削減策を文章で提出いたしますのでご検討願います。

#### ●地区自治会長

平川地域を含めた小笠地域での都市計画事業に関わる内容ですが、用途地域指定を伴った整理事業を一旦お辞めになってはいかがでしょうか。また、都市計画税についてですが、こちらの徴収も一旦凍結していただきたいです。

先日、市の都市整備課から、JAからしずてつストアまでの区間の一部歩道ができていない区間を都市計画に基づいて設計したいため、一度説明をさせていただきたいという依頼がございましたが、私はお断りいたしました。今、その都市計画道路を完成させるためにヒト、カネを使う必要はないと考えたからです。この地域における都市計画についても同様のことが言えます。私は、この地域における都市計画は平成2年の小笠町時代に作られたものであると承知しております。県道を中心に商業地域と道路の拡幅工事を行う計画です。この計画が策定された時代背景と状況が大きく変化している現在、計画通り実行することよりも、先々の見通しを検討し、さまざまなシミュレーションをしていくことが先決ではないでしょうか。

#### ○建設経済部長からの回答

自治会長様から、都市計画道路である青葉通りの整備についてご要望がありましたので、ご説明をさせていただきます。現在、コメリがある場所から掛浜バイパスまでの都市計画道路の整備を進めております。今年度は一部歩道、あるいは車道の計画区域に達していない部分の測量設計を進めております。計画では来年度から実際に工事に入り、コメリから掛浜バイパスまでの完成を目指す計画となっております。

続きまして、都市計画道路整備の必要性をご説明させていただきます。都市

計画道路は、市全体の道路ネットワークを考える中で位置づけをしております。また、なかなか整備がされない都市計画道路については、見直し作業を進めております。都市計画道路の見直しの観点が3つございます。1つ目は将来を見据えた位置づけ、2つ目は必要性の検証、3つ目は合理性です。実際、現在この3つの観点から、担当課職員が見直し案を策定しております、この案を基に地域協議会の委員（11地区22人）からご意見をいただき、平成29年度までには計画変更をしていきたいと考えております。

最後に、自治会長からご提言いただいた青葉通りの位置づけについてご説明いたします。東海地震などの有事の際には、掛浜バイパスは緊急避難路あるいは緊急物資の輸送路に位置付けられております。市では、青葉通りを掛浜バイパスのような道路に繋がる幹線道路の1つとして捉えております。この点だけのご理解いただきたいと思います。

#### ○市長からの回答

今後、財源の確保や人口問題、公共施設の維持管理などを総合的に考え、第二次総合計画を策定していきます。その際に、議員や委員の皆さんのご意見をいただきたいと思います。

#### ●地区自治会長

全体の計画の中で、個々の事例がどのように関わってくるのか不明瞭です。

#### ○建設経済部長からの回答

地域の皆様に、今後の都市計画道路の見直しの中で、市の基本となる構想から具体的な事業に至るまで分かりやすい説明をするよう心掛けますのでご理解いただきたいと思います。

#### ●本町・男性

収入に関して意見を述べさせていただきます。皆さん、企業版のふるさと納税が始まるのはご存知ですか。ふるさと納税をしても、交付税が戻ってくるので市は損をしません、法人も税金が安くなるので損をしません。誰も損しない制度です。発電もそうです。なぜ値段が高いうちに活用しないのですか。また、少子高齢化で税金が少なくなると言われていますが本当にそうですか。私はそうは思いません。これらのこと考慮した上で長期的な見通しを立て、計画を実行してください。

次に都市計画について意見を述べさせていただきます。私は、都市計画による旧小笠地区への恩恵はほとんどないと思っております。昨年自治会長の方が

ら都市計画税の凍結を要望させていただきましたが、いまだに回答がございません。回答をよろしく願いいたします。

#### ○企画財政部長からの回答

現在策定中の第2次総合計画で菊川市全体のことを定めます。そして、都市計画の個別の事業計画で具体的にどの箇所に手を入れていくのかを決定します。

人口減少に歯止めをかける、流入人口の増加を図るという観点から考えますと、区画整理事業などの都市計画事業の必要性を感じております。大きな視点で申し上げますと、道路や面的整備は続けていかなければならないと思っておりますし、その財源として都市計画税も継続をしていきたいと思っております。

### 「②菊川市の公共施設のこれから」についての所感・ご意見

#### ●地区自治会長

2つ意見を述べさせていただきます。まず1つ目。今後、市道が増えていくと思います。このことにより道路の維持管理費が増え、市に負担がかかります。このことについてどのようにお考えですか。

2つ目ですが、「第二菊川」の建設に向けた計画を立てていただきたい。この地域の水害問題は大変深刻です。これまでの数十年、時間雨量50mm程度の雨で済んでいることが不幸中の幸いともいえる状況です。今後、この水害に対してどのような対応をすることができるのかを最優先に考えていただきたいです。

また、主要部の開発が旧小笠地域への悪影響とならないよう配慮していただきたいです。

#### ○建設経済部長からの回答

菊川市の道路は99万6,231mあります。菊川市の道路の特徴は、農道のような狭い道が多いことです。地区会長様がおっしゃった通り、今後、道路の維持管理が増加することが見込まれ、私どもの課題の1つとなっております。その中で、掛浜バイパスのような道路と農道のような道路を同じ水準で維持管理していくのは困難です。よって、約1,000Kmある道路の中でも特に必要性のある道路を選定し維持管理をしていきます。

開発についてですが、土地利用計画や開发行為などの法令、規程に基づいて調整池を設けるなど、悪影響が出ないように指導しております。今後も、管理指導をしていきますのでご理解をお願いいたします。

●地区自治会長

何度も申し上げておりますが、堤防を補強する程度では水害への対応が困難であり、放水路の性格を持つ「第二菊川」の建設を計画の中に織り込んでいく必要性を感じております。

●池村・男性

公共下水道の進捗率、今年度予算、完備の見通しなどをお教えてください。

○生活環境部長からの回答

今年度の予算ですが全体で9億5,000万円です。進捗率は約30%です。公共下水道に関しては国交省から補助金をいただいておりますが、建設から維持管理へウエイトが移ってきております。こういった時代の流れから、当初の計画区域より縮小を考えざるを得ないのが現状です。

(閉会：20：45)